

令和元年度事業報告

北区「特色ある区づくり予算事業」の実績等について

令和元年度 特色ある区づくり予算事業 実績報告一覧

(単位 円)

所管課等	事業名	R1決算額	掲載ページ
地域総務課	北区賑わいづくり事業	947,100	1
	公共施設利用促進バス事業	2,019,753	2
	郷土芸能伝承支援事業	266,822	3
	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業	967,653	4
	地域防災ひとづくり	738,600	5
健康福祉課	地域子育て支援事業	2,540,239	6
	認知症予防(もの忘れ検診)事業	482,083	7
	介護予防のための専門職派遣事業	556,603	8
産業振興課	海辺の森共創参画推進事業	3,135,062	9
	地域商業魅力創生プロジェクト	1,600,000	10
	魅力発信キタクなるプロジェクト	2,972,955	11
	北区総合スポーツ事業	1,417,000	12
	「次世代農業」推進事業	1,000,000	13
建設課	「松浜海岸の環境整備と地域活性化」事業	3,399,000	14
自治協議会 提案事業	北区みんなで見守り隊	974,759	15
	生きる力・支えあう力育み事業	816,976	16
	子どもと音楽の出会い創出事業	1,834,680	17
	潤いの福島潟創出事業	903,260	18

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区賑わいづくり事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和3年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	平成31年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	947,100円(決算額)	1,000,000円(予算額)	-
計画内容 (手段に対して) 実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	【計画内容】 新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会の活動を支援するとともに、新崎駅周辺に賑わいを創出し、多くの人か集う場所とすることで、新崎駅の利用者増加に繋がるよう地域とともに考える。 【実績】 ○新崎駅南口イルミネーション設置	【計画内容】 新崎駅未来ビジョン実行委員会で実施内容を検討	令和2年度で終了
効果・課題等	・新崎駅賑わいづくりに向け機運醸成を図ることができた。今後は駅利用者の増加に向けた効果的な取り組みが課題		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	郷土芸能伝承支援事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成29年4月1日 ~ 令和2年3月31日		
担当所属	北区地域総務課(北区郷土博物館)		
実施年度	29年度(1年目)	30年度(2年目)	元年度(3年目)
事業費	266,663円(決算額)	488,384円(決算額)	266,822円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換会の開催 ・発表会の開催 11/23キテ・ミテ・キタク3団体 ・神楽等出前公演 10/28木崎小 11/3 葛塚小 ・楽器の購入 プラ製篠笛 7穴7本調子 10本 ・既存記録のDVD変換 VHS 27本をDVD化 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換会の開催 7/4(水) 18団体、9/20(木) 12団体 ・発表会の開催 北区伝統芸能文化の祭典 11/25(日) 10団体 博物館まつり 11/3(土・祝) 6団体 ・神楽のお頭を一堂に展示 11/25 現在休止中を含む19団体 ・横笛体験コーナー 11/25 ・神楽舞のデジタル変換 1件 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会の開催 博物館まつり(郷土芸能発表会) 11/3(日)、11/4(月・休) 発表16団体 そのほか太鼓や笛の体験会を開催 ・DVDを25種類を作製 郷土芸能(神楽・獅子舞)の映像のDVDを25種類作成 館で貸出、保存団体に配布 教材として小学校に配布 コミセンや図書館に配布 ・神楽のお頭の幕の製作 他門神楽保存会からお頭の寄贈を受けた。そのお頭を、展示や体験に活用するため幕を製作し、館まつりでお頭を被る体験をもらった。
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	北区の郷土芸能(神楽・獅子舞)の発表の機会やイベントを企画することで多くの人に身近に感じてもらうとともに、情報発信できた。約20年前から現在までの神楽・獅子舞の映像をDVDにして貸出したり配布したりしたことで伝承支援につながった。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	平成31年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	967,653円(決算額)	1,600,000円(予算額)	1,600,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 ①新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーの派遣 ②新潟医療福祉大学、地域コミュニティ協議会関係者、行政及び関係団体等によるネットワーク会議(連絡調整会議)の開催 ③活動報告を兼ねた報告会(地域交流会)の開催 ④報告資料作成 【実績】 ①延べ612人を派遣(76回) ◆学習・スポーツ支援 小学校8校189人 中学校5校107人 ◆地域活動支援(9回) 316人(ござれや花火、松浜まつり、陽光夏祭り、陽光ウェルカムパーティー、阿賀野川河川敷環境整備活動等) ②活動報告を兼ねた交流会の開催 2/18(火)参加者130名 新潟医療福祉大学 ③連絡調整会議の開催 第1回6/10(活動方針について・事業の進め方について) 第2回9/17(経過報告・今後の活動について・交流会協議) 第3回12/2(経過報告・交流会協議・次年度について) ・コミ協との連絡調整会議10/31(取り組みについて・地域交流会について)		
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【計画内容】 同左 【計画内容】 同左		
効果・課題等	・大学生が協働のパートナーとして人と人、地域と地域、人と地域を結び付ける役割を担うことで区の一体感の醸成を図った。 ・学生への周知や情報提供の場・手段の方法を検討する必要あり		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域防災ひとづくり		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	令和元年度(1年目)	令和2年度(2年目)	令和3年度(3年目)
事業費	738,600円(決算額)	600,000円(予算額)	1,200,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 スキルアップ講習等委託料 年間で4回の講習の企画運営 【実績】 スキルアップ講習等委託料 年間5回の防災士への講習の企画運営を実施 防災士による指導実践演習 年間12回実施 防災チラシ印刷 『知っておこう 避難の目的』 30,000枚 『避難所開設基準』 30,000枚	【計画内容】 スキルアップ講習等委託料 年間で3回の講習の企画運営 防災訓練指導実習 年間で1~2回の防災訓練の企画運営サポート 防災訓練手引き資料作成 講習会テーマについて訓練手引き資料を作成	【計画内容】 スキルアップ講習等委託料 年間で2回の講習の企画運営 防災訓練指導実習 年間で2~4回の防災訓練の企画運営サポート 防災訓練手引き資料作成 講習会テーマについて訓練手引き資料を作成 河川別洪水ハザードマップ印刷 防災士の助言を加えたマップを作成
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	災害時における共助のリーダー、日常の防災訓練における指導者として、地域の防災力向上の一翼を担う防災士にスキルアップ講習を行っているが、地域の防災訓練で指導等を行う防災士は一部に限られており、市が防災士に求める役割と、防災士が果たせる役割の間には乖離がある。スキルアップ講習等が、一部の知識や技能の継続保持のためだけに行われるのではなく、各地域での防災活動での課題を持ち寄り、解決の糸口をつかむ場ともなり、北区全体の防災力向上に資することを望む。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域子育て支援事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区での自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み	<input type="checkbox"/> 区での伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	平成29年4月1日 ~ 令和2年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	29年度(1年目)	30年度(2年目)	元年度(3年目)
事業費	2,488,383円(決算額)	2,544,843円(決算額)	2,540,239円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	①支援拠点施設等での子育て支援講座の実施 ・パパ向け子育て支援講座・北区パパスクール 4回開催 参加:保護者22名(延) ・傾聴スキル習得講座の開催 講演・演習を4日間 保育園職員14名参加 ・ノーバディーズ・パーフェクト(NP講座)開催 1クール目 保護者8名(実)、38名(延) 2クール目 保護者13名(実)、60名(延) ②子育て情報誌による北区の子育て情報の発信 ・北区子育てガイドブック「ままKiTa」の発行 作成部数:3,500部 子育て支援センター・幼稚園・小児科等 ③地域での子育てや家族を支え合う体制づくり ・子育て応援カフェモデル事業 早通健康福祉会館 「ベビーカフェぴよぴよ」5回開催 参加:保護者22名(延)・こども18名(延) ④児童の福祉向上に寄与するイベントの実施 ・北区ふゆっこまつりの開催 参加者総数:2,400名(来場者:2,100名)	①支援拠点施設等での子育て支援講座の実施 ・パパ向け子育て支援講座・北区パパスクール 4回開催 参加:保護者30名(延) ・傾聴スキル習得講座の開催 講演・演習を4日間 保育園職員等13名参加 ・ノーバディーズ・パーフェクト(NP講座)開催 1クール目 保護者11名(実)、51名(延) 2クール目 保護者8名(実)、31名(延) ②子育て情報誌による北区の子育て情報の発信 ・北区子育てガイドブック「ままKiTa」の発行 作成部数:3,500部 子育て支援センター・幼稚園・小児科等 ③地域での子育てや家族を支え合う体制づくり ・子育て応援カフェモデル事業 早通健康福祉会館 「ベビーカフェぴよぴよ」11回開催 参加:保護者51名(延)・こども73名(延) ④児童の福祉向上に寄与するイベントの実施 ・北区ふゆっこまつりの開催 参加者総数:2,700名(来場者:2,400名)	①支援拠点施設等での子育て支援講座の実施 ・パパ向け子育て支援講座・北区パパスクール 2回開催 参加:保護者35名(延) ・傾聴スキル習得講座の開催 講演・演習を4日間 保育園職員等12名参加 ・ノーバディーズ・パーフェクト(NP講座)開催 1クール目 保護者15名(実)、77名(延) 2クール目 保護者13名(実)、67名(延) ②子育て情報誌による北区の子育て情報の発信 ・北区子育てガイドブック「ままKiTa」の発行 作成部数:3,500部 子育て支援センター・幼稚園・小児科等 ③地域での子育てや家族を支え合う体制づくり ・子育て応援カフェモデル事業 早通健康福祉会館 「ベビーカフェぴよぴよ」10回開催 参加:保護者62名(延)・こども91名(延) ④児童の福祉向上に寄与するイベントの実施 ・北区ふゆっこまつりは新型コロナウイルス感染対策のため実行委員会と共催である新潟医療福祉大学が協議の上、開催中止を決定
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	事業の実施により事業でかかわった保護者同士や、地域住民・関係機関等による支え合いや支援につながった。また親が必要な支援を得て、子どもの幼少期に適切な養育を行うことで、思春期の不登校、引きこもりなどの不適応や児童虐待の予防につながるなど、児童の健全育成を推進する効果が見込まれた。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	認知症予防(もの忘れ検診)事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み	<input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	平成29年4月1日 ~ 令和2年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	29年度(1年目)	30年度(2年目)	元年度(3年目)
事業費	969,071(決算額)	797,704(決算額)	482,083円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	①もの忘れ検診実施状況 受診者:2,299名 異常なし:2,232名 要経過観察:44名 要精密検査:23名 要精密検査となった23名の内、精密医療機関で診断がついた方は19名 (MCI:6名、アルツハイマー型認知症:4名、脳血管性等の認知症:1名、精神科圏の病態:1名、その他:2名、異常なし:5名) ②啓発活動:チラシ・ポスターの配布と区だより掲載(実施医療機関、薬局、公共施設など) ③検討会の開催:1次検診医・精検医等と2回、フォロー体制検討会を3回開催した。 ④認知症予防講演会の開催 開催日:3月24日(土)午後 講師:遠藤 英俊 (国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター長) 会場:葛塚コミュニティセンター	①もの忘れ検診実施 受診者:1,393名 異常なし:1,376名 要経過観察:4名 要精密検査:13名 要精密検査となった13名の内、精密医療機関で診断がついた方は11名 (MCI:5名、アルツハイマー型認知症:3名、脳血管性等の認知症:1名、その他:1名、異常なし:1名) ※要経過観察・要精密検査者17名全員に地域包括支援センターが関わり、必要に応じた地域サービスへつながっている。 ②啓発活動 :4月にもの忘れ検診チラシを全戸配布。関係機関へチラシ・ポスターの配布。区だより掲載。 ③検討会の開催 ・10月検討会開催 ④認知症予防講演会の開催 3月23日(土)午後1時30分~5時10分 第1部:区民 認知症予防講演会 120名参加 第2部:専門職 認知症支援研修会 43名参加 ⑥脳トレ講座開催 2会場で開催 38名参加 ⑦脳の健康教室OB会 早通健康福祉会館で5回実施。延52名参加。	①もの忘れ検診実施 受診者:1,150名 異常なし:1,131名 要経過観察:7名 要精密検査:12名 要精密検査となった12名の内、精密医療機関で診断がついた方は9名 (MCI:4名、アルツハイマー型認知症:5名) ●地域でのフォロー ※要経過観察・要精密検査者19名全員に地域包括支援センターが関わり、必要に応じた地域サービスへつながっている。フォロー結果をかかりつけ医に報告し、連携を図った。 ②啓発活動 ・チラシ全戸配布 ・チラシ・ポスター作成・配布(関係機関) ・5月区だよりに掲載(認知症特集号) ③検討会の開催 ・7月、2月に医師会15班会議で実施状況を報告。 ・1月医師会15班代表医師と検討会を実施。 ④地域での認知症予防活動について ・実施方法:高齢者の集いの場やサロンに出向き運動や脳トレを実施 ・実施回数:認知症予防出前講座7回 延143名参加
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	精密検査や経過観察となった方のフォローの仕組みについて検討し、地域包括支援センターとの連携を強化した。有効に活用されていくか確認していく。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	介護予防のための専門職派遣事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区其自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成30年4月1日 ~ 令和3年3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	30年度(1年目)	元年度(2年目)	2年度(3年目)
事業費	505,968円(決算額)	556,603円(決算額)	800,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	高齢者が集まる場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催。 ①派遣専門職 理学療法士、作業療法士、栄養士、歯科衛生士 ②派遣回数 54回派遣 ③受講者 延べ1,075人参加	高齢者が集まる場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催。 ①派遣専門職 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士 ②派遣回数 61回派遣 ③受講者 延べ1,101人参加	高齢者が集まる場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催する。 ①派遣専門職 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)			
効果・課題等	平成31年度より、派遣専門職に言語聴覚士を追加し、より幅広いテーマの中から選択できるようにした。参加者からは、実施しやすい内容で自宅等でも行いたい、専門職からは、関心の高さや自主的に取り組んでいただけそうな雰囲気があったとの声が聞かれ、今後自ら介護予防に取り組むことができる高齢者の増加に寄与する内容となった。次年度からは、受講内容が参加者間で定着していくことを望む。 また、次年度はコロナ禍での開催となるため、安全に配慮した実施方法が課題である。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	海辺の森共創参画推進事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区其自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み	<input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み	
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> その他()
事業期間	平成31年4月1日 ~ 平成34年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	元年度(1年目)	2年度(2年目)	3年度(3年目)
事業費	3,135,062円(決算額)	3,900,000円(予算額)	3,900,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	1. 海辺の森協議会への活動支援 (1) 保全活動 ・海岸林保全活動(除草等) 4回 (161名) (2) 植栽活動 ・海辺の森再生活動(植栽) 1回 (3名) (3) 森林保護PR活動 ・海辺の森活用事業(イベント) 1回 (23名) ※()内は参加者の延べ人数	1. 海辺の森協議会への活動支援 (1) 保全活動 ・海岸林保全活動(除草等) 4回 (2) 植栽活動 ・海辺の森再生活動(植栽) 1回 (3) 森林保護PR活動 ・海辺の森活用事業(イベント) 1回 (4) 組織編成検討	1. 海辺の森協議会への活動支援 (1) 保全活動 ・海岸林保全活動(除草等) 4回 (2) 植栽活動 ・海辺の森再生活動(植栽) 1回 (3) 森林保護PR活動 ・海辺の森活用事業(イベント) 1回 (4) 組織編成部会
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	2. 幼木植栽地等の保全活動 (1) 海辺の森全体ニセアカシアの枯殺 (2) 草刈ロボット活用	2. 幼木植栽地等の保全活動 (1) 海辺の森全体ニセアカシアの枯殺 (2) 草刈ロボット活用	2. 幼木植栽地等の保全活動 (1) 海辺の森全体ニセアカシアの枯殺 (2) 草刈ロボット活用
	3. コミュニティビジネスへの活動支援 (1) 側面支援(補助金) (2) 先進地視察 2回	3. コミュニティビジネスへの活動支援 (1) 側面支援(補助金) (2) 先進地視察 1回	3. コミュニティビジネスへの活動支援 (1) 側面支援(補助金) (2) 先進地視察 1回 (3) 意見交換によるCB事業拡大検討
	4. 海辺の森交流人口拡大活動(勉強会) (1) キャンプ場ソフト事業の検討 7回	4. 海辺の森交流人口拡大活動(勉強会) (1) キャンプ場ソフト事業の試行 (2) 学生との連携検討 計4回	4. 海辺の森交流人口拡大活動(勉強会) (1) キャンプ場ソフト事業の拡大検討 (2) 学生との連携検討
効果・課題等	保健保安林である海辺の森の活用による交流人口の拡大が地元や指定管理者、市の共通課題となっている。また、コミュニティビジネスについて、商品化や販売網の拡大に向けて支援を実施した結果、売り上げは年々伸びている(H30年度売上594,519円⇒R1年度売上987,725円)が、単独で事業を進めるには未だ未熟のため、今後も行政として支援を続けていく必要がある。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	地域商業魅力創生プロジェクト		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	29年度(1年目)	30年度(2年目)	元年度(3年目)
事業費	2,000,000円(決算額)	1,500,000円(決算額)	1,600,000円(決算額)
計画内容 (手段に対して)	(1)葛塚魅力創生プロジェクト実行委員会 ①葛塚市場活性化事業 ・豊栄高校美術科のデザイン看板(葛塚市場入口)制作(9月30日竣工) ②街なか・商店街活性化事業 ・空き店舗、空き家等を利用したスペース開設に向けた事業計画作成、事業準備 ・似顔絵コンテスト事業計画等の検討、プレ活動 ・水と土の芸術祭2018「市民プロジェクト」申請に向けた事業準備	(1)葛塚魅力創生プロジェクト実行委員会 ①葛塚市場活性化事業 ・豊栄高校美術科のデザイン看板(区役所側入口)制作(9月30日竣工) ②街なか・商店街活性化事業 ・にいがた国際似顔絵フェスティバル2018の開催 Facebookによる広報、似顔絵募集 JR豊栄駅及び商店街での似顔絵展示、イベントへの参加	(1)葛塚魅力創生プロジェクト実行委員会 ①街なか・商店街活性化事業 ・にいがた国際似顔絵フェスティバル2019の開催 Facebookによる広報、似顔絵募集 商店街での似顔絵展示、イベントへの参加 (2)ござれや活性化プロジェクト実行委員会 ①味噌づくり体験 5月11日(土)会場:江口屋酒店駐車場 参加人数:13人 ②こらっせ松浜市 6月22日(土)会場:松浜市場通り 来場者数:1,500人 ③松浜まつり 8月24日(土)会場:松浜本町商店街通り 来場者数:2,000人 ④松浜今昔まちあるき(Rプロジェクト) 6月22日(土)参加者14人、シェアキッチン(Rプロジェクト) 11月30日(土)参加者38人 クロスハーバーにて多世代交流の料理教室を実施
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	(2)ござれや活性化プロジェクト実行委員会 ①味噌づくり体験 5月13日(土)会場:江口屋酒店駐車場 参加人数:13人 ②こらっせ松浜市 6月17日(土)会場:松浜市場通り 来場者数:1,500人 ③松浜まつり 8月24日(木)会場:松浜本町商店街通り 来場者数:2,000人 ④花火女子(Rプロジェクト)活動期間:5月10日(水)～8月2日(水)の毎週水曜日(全14回)活動参加人数:女性5人	(2)ござれや活性化プロジェクト実行委員会 ①味噌づくり体験 5月12日(土)会場:江口屋酒店駐車場 参加人数:16人 ②こらっせ松浜市 6月17日(日)会場:松浜市場通り 来場者数:1,500人 ③松浜まつり 8月24日(金)会場:松浜本町商店街通り 来場者数:2,000人 ④花火女子(Rプロジェクト)活動期間:4月11日(水)～10月5日(金) (全20回)活動参加人数:女性4人 ・ストーリー仕立ての創作花火の企画、地元活性化のアイデアとして「浜傘」等を製作し、商店街等で配布。	
効果・課題等	・地域ごとにテーマやブランドを活用したPR活動を実施し、新規顧客とエリア全体のイメージアップによる賑わい創出を図っている。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	魅力発信キタクなるプロジェクト		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区 of 自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	元年度(1年目)	2年度(2年目)	3年度(3年目)
事業費	2,972,955円(決算額)	3,000,000円(予算額)	3,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して) 実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 (1) 民間バスツアー支援(4本) ・4本でのべ132名、評価4.15(5段階) (2) 観光資源整備事業 ・葛塚・松浜市場共通商品券発行(250部) (3) 観光宣伝資料製作事業 ・北区まるごとガイド(10,000部) ・北区お宝ものがたり第6号(1,000部) ・北区英語版観光PRパンフレット(3,000部) 2. 北区観光モニター事業 (1) 北区観光レポーター情報発信事業 ・一般公募のレポーターによる Facebookでの情報発信 投稿41回 (2) レンタサイクル事業 貸出 646台 3. 北区観光シャトルバス事業 ・阿賀野川ござれや花火シャトルバス運行 利用人数 2,986人 4. 北区観光PR事業 ・観光PR用トートバック 150部	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 (1) バスツアー支援 ・広報費、ガイド費の補助 (2) 観光資源利用促進事業 ・市場共通商品券発行支援 (3) 観光宣伝資料製作事業 2. 北区観光PR事業 ・PR物品製作 ・広告掲載 3. 北区観光シャトルバス事業 4. 北区観光モニター事業 ・モニター活動費 ・レンタサイクル事業	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 (1) バスツアー支援 ・広報費、ガイド費の補助 (2) 観光資源利用促進事業 ・市場共通商品券発行支援 (3) 観光宣伝資料製作事業 2. 北区観光PR事業 ・PR物品製作 ・広告掲載 3. 北区観光シャトルバス事業 4. 北区観光モニター事業 ・モニター活動費 ・レンタサイクル事業
効果・課題等	・北区の観光スポット等をめぐるバスツアーを開催し、市内外から延べ130名が参加し、また北区を訪れてみたいかというアンケートでは5段階の満足度で平均4.15の回答を得た。また、北区の観光PR資料を作成することにより、観光の利便性向上、広報促進、市場利用促進などに資する事業を行った。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	北区総合スポーツ事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成30年4月1日 ~ 令和3年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	30年度(1年目)	元年度(2年目)	令和2年度(3年目)
事業費	1,417,000円(決算額)	1,417,000円(決算額)	1,500,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	区民が気軽にスポーツを体験できる機会を設け、スポーツ振興及び健康増進を図る。 「エンジョイスports in 北区2018」 ○期日 H30年10月6日～H31年1月27日 ○参加者 1,710人 ○内容 ・フロアカーリング体験会、交流戦 ・競技別大会(9種目、北区内各所) ・レク式体カチェック ・体験会(9種目) ・スポーツアトラクション(スタンプラリー) ※北区体育協会への業務委託	区民が気軽にスポーツを体験できる機会を設け、スポーツ振興及び健康増進を図る。 「エンジョイスports in 北区2019」 ○期日 R1年10月5日～R2年1月26日 ○参加者 1,928人 ○内容 ・フロアカーリング交流戦 ・競技別大会(8種目、北区内各所) ・レク式体カチェック ・体験会(6種目、アルビ教室含む) ・スポーツアトラクション(スタンプラリー) ※北区スポーツ協会への業務委託	区民が気軽にスポーツを体験できる機会を設け、スポーツ振興及び健康増進を図る。 「エンジョイスports in 北区2020」 ○期日 R2年10月1日～R3年1月末 ○参加者数予想 2,000人 ○内容 ・フロアカーリング交流戦 ・競技別大会 ・体験会、教室(アルビ教室含む) ※北区スポーツ協会への業務委託
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	「新潟市北区元旦歩こう会」 ○期日 H31年1月1日(火・祝) ○参加者 603人 ○内容 豊栄南運動公園屋内GB場発着 2コース(5km、3.8km) ※実行委員会への補助事業	「新潟市北区元旦歩こう会」 ○期日 R2年1月1日(水・祝) ○参加者 533人 ○内容 豊栄南運動公園屋内GB場発着 2コース(5km、3.8km) ※実行委員会への補助事業	「新潟市北区元旦歩こう会」 ○期日 R3年1月1日(金・祝) ○参加者予想 500人 ○内容 豊栄南運動公園屋内GB場発着 2コース(5km、3.8km) ※実行委員会への補助事業
効果・課題等	イベントの知名度を上げ、参加者数を増やすことで継続的に出来るよう軌道に乗せる。また、各競技別大会は新潟市北区スポーツ協会主催により継続実施する。北区元旦歩こう会は、参加者の意見・要望を踏まえ、実行委員会で実施について検討する。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	「次世代農業」推進事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	30年度(1年目)	元年度(2年目)	2年度(3年目)
事業費	1,000,000円(決算額)	1,000,000円(決算額)	1,000,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	1. 農産物のブランド力強化 (1)生産団体支援 ・生産者数 35名(前年比3名減) ・栽培面積 4.14ha(前年比0.2ha増) ・出荷量 52.16t(前年比13.96t増) ・豊栄地区で生産組合立ち上げ (2)販促ツール作成 ・FG袋増刷 (3)その他PR ・アルビレックス区民デーでのPR 2. 加工品開発 ・6品(チーズケーキ, パン3種, 焼き菓子2種) ・笹山小学校とともに伊勢丹「NIIGATA越品」にて加工品販売・PR 3. 新技術の導入検討 ・施設園芸(トマト)にICT技術の導入を目指し, 検討会議を組織化・開催(3回/年)	1. 農産物のブランド力強化(計画時) (1)生産団体支援 ・生産者数 34名(前年比1名減) ・栽培面積 3.10ha(前年比1.04ha減) ・出荷量 31.70t(前年比20.46t減) (2)販促ツール作成 ・FG袋増刷 (3)その他PR ・フードメッセに出展 2. 加工品開発 ・6品(焼き菓子3種, パン3種) ・笹山小学校とともに伊勢丹「NIIGATA越品」にて加工品販売・PR 3. 新技術の導入検討 ・施設園芸(トマト)にICT技術の導入を目指し, 検討会議を開催(2回/年) ・北区のトマト農家にアンケート調査を実施	1. 農産物のブランド力強化(計画時) (1)生産団体支援 (2)販促ツール作成 (3)その他PR 2. 加工品開発 3. 新技術の導入検討 ・施設園芸(トマト)にICT技術の導入を目指し, 検討会議を開催(3回/年)
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	小学校の総合学習として、「しるきーも」の生産・商品開発・販売の一連の流れを学び、北区の自慢を探し、発信する取り組みを進めることができた。施設園芸(トマト)へのICT技術導入については、今後どのように地域に普及させるかが課題である。		

特色ある区づくり予算事業 実績報告書

事業名	「松浜海岸の環境整備と地域活性化」事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成30年4月1日 ~ 令和3年3月31日		
担当所属	北区建設課		
実施年度	平成30年度(1年目)	令和1年度(2年目)	令和2年度(3年目)
事業費	2,495,200円(決算額)	3,399,000円(決算額)	3,000,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	【計画内容】 松浜海岸に隣接する民家等への飛砂被害について、地域住民と協働で、飛砂防止に取り組み、生活環境の改善を図り、暮らしやすさで選ばれるまちを目指す。 ①アキグミ植栽イベントの開催 ②飛砂防止ネットの設置	【計画内容】 松浜海岸に隣接する民家等への飛砂被害について、地域住民と協働で、飛砂防止に取り組み、生活環境の改善を図り、暮らしやすさで選ばれるまちを目指す。 ①アキグミ植栽イベントの開催 ②飛砂防止ネットの設置	【計画内容】 松浜海岸に隣接する民家等への飛砂被害について、地域住民と協働で、飛砂防止に取り組み、生活環境の改善を図り、暮らしやすさで選ばれるまちを目指す。 ①アキグミ植栽イベントの開催 ②飛砂防止ネットの設置
実績 (日付、場所、内容、人数等具体的に記載)	【実績】 ①「アキグミ植栽(緑化)イベントの開催」 ・日時:平成30年10月16日(火)14:00~ ・会場:松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者:合計約190人 (松浜小学校児童約95人、地元住民約85人、国交省・市関係者約7人) ・内容:アキグミの植栽 約2,700株(国交省含む) ②飛砂防止ネットの設置 飛砂防止、植栽樹木の保護としてネットを設置(延長40m)	【実績】 ①アキグミ植栽(緑化)イベントを開催 ・日時:令和元年10月11日(金)10:00~ ・会場:松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者:合計210人 (松浜小学校児童約80人、地元住民約100人、国交省・市関係者30人) ・内容:アキグミ植栽 約3,300本(国交省含む) ・新潟日報朝刊に掲載(令和元年10月22日) ②飛砂防止ネット設置 飛砂防止としてネットを設置(延長20m(張替え40m))	【予定】 ①アキグミ植栽(緑化)イベントを開催 ・予定日時:令和2年10月6日(火)10:00~ ・会場:松浜海岸(ひょうたん池付近) ・予定参加者:合計210人 (松浜小学校児童約80人、地元住民約100人、国交省・市関係者30人) ・内容:アキグミ植栽 約1,400本 (新潟市1,100本 国交省300本) ・報道関係者機関に周知(新潟日报社他) ②飛砂防止ネット設置 飛砂防止としてネットを設置(延長80m)
効果・課題等	【効果】 ・植栽事業により松浜海岸が緑化されたことで、冬場の季節風による松浜地区の飛砂被害の減少につながっている。 ・アキグミ植栽事業を松浜小学校、地元住民との市民協働で行い、報道により情報発信したことで、地域活性化、環境保全意識の向上、地域への愛着につながっている。 【課題】 ・自治会独自で松浜地区の飛砂防止、環境保全、情報発信を行い、地域活性化につながるような取り組みを継続していける様な仕組みづくりの構築と、より効果的にアキグミが生育するよう事業内容を検討する必要がある。		

特色ある区づくり予算事業計画書

事業名	北区みんなで見守り隊		
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取り組みとの連携を図る事業 		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業) 		
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日		
関連部会	地域づくり部会		
事業費	974,759円(決算額)		
計画内容	【計画内容】 北区では、地域の方々を中心として、登下校中の子どもたちや支援が必要な高齢者等、様々な見守り活動が積極的に行われている。 見守りを行う各団体では、独自のノウハウや実践的なアイデアを持っており、見守りの対象が異なる活動でも互いにヒントになるものがあると思われる。そこで、「見守り」をキーワードに共通項を見出す機会として、フォーラムを開催し、見守り活動を行っている多数の人・団体の情報共有を図る。		
実績	【実績】 北区みんなで見守り隊フォーラム 日時 11月27日 13:00~15:50 会場 新潟市北区文化会館ホール 参加 185人 内容 第1部 基調講演 ①三流亭楽々さん ②中野妙さん 第2部 事例発表 ①葛塚わんわんパトロール隊 ②北区民生委員・児童委員協議会 ③ナミックス株式会社・株式会社竹中工務店 第3部 意見交換 パネルディスカッション「みんなで支え合う地域づくり」について その他 「地域の食の見守り隊」として、食生活推進委員協議会北支部がパッキングのPRと蒸しパン試食会を開催 アンケート結果(回収122人・回収率65.9%) <input type="checkbox"/> 参考度(「大変参考になった」、「まあまあ参考になった」を合わせて)基調講演:96%/事例発表:86%/パネルディスカッション:66% <input type="checkbox"/> 主な感想 (評価)新しいアイデアに触れる機会になった/他地域の取組を知り心強い/地域に感謝の思いが芽生えた 等 (課題)若い世代の参加が少ない/担い手が足りない現状がある/見守り活動が行われていることを知る機会が少ない/地域の見守りへの関心をどう維持していくか 等		
効果・課題等	アンケート結果から高い満足度と積極的な意見を得られた。区全体として見守り活動が広がる機運を醸成することができた。		

特色ある区づくり予算事業計画書

事業名	生きる力・支えあう力育み事業		
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み	<input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取り組みと連携を図る事業	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日		
関連部会	福祉教育部会		
事業費	816,976円(決算額)		
計画内容	【計画内容】 ①全てのママ・パパ応援プロジェクト 乳幼児の育成環境を改善のため、子育てに大事なことをまとめたテキストを作成、配布し、区内全ての乳幼児の保護者が学ぶ機会を設ける。 ②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 新潟医療福祉大学学生が家庭介護セミナーを開催。学生と地域の繋がりを深めながら、支え合いの機運を高め、地域の活性化へと結びつける。		
実績	【実績】 ①全てのママ・パパ応援プロジェクト ・発行形態 A5判 16頁 中綴じ製本 フルカラー(4色刷り) ・内容 「ママとパパへ」と「ママとパパを応援する全ての人へ」の2部構成とした。 どちらもマンガから始まり、手に取りやすく、読まれやすい作りとし、子育ての際に大事なことをまとめた。 ・作成部数 10,000部 こんにちは赤ちゃん事業、区内保育園などを通じて配布、児童館などの各公共施設に設置 ②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 ・新潟医療福祉大学学生による家庭介護セミナー開催(全回同一内容) 1. 9/21(土)豊栄健康センター 参加者 10人 2. 10/12(土)北地区コミュニティセンター 参加者 6人(台風19号の影響で人数減) 3. 11/16(土)長浦コミュニティセンター 参加者 14人 ・学生たちが講師となり、衣服の着替えのお手伝いの実習のほか、レクリエーション、茶話会など交流を行った。		
効果・課題等	①保護者へ家庭教育の大切さを伝えるだけではなく、北区に子育て応援の輪を広げるという目的は達せられた。 ②学生と地域の繋がりが深まり、支え合いの機運を高めることができた。令和2年度以降、特色ある区づくり事業(区企画事業)で継続することとなった。		

特色ある区づくり予算事業計画書

事業名	子どもと音楽の出会い創出事業		
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み	<input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取り組みとの連携を図る事業	
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日		
関連部会	自然文化部会		
事業費	1,834,680円(決算額)		
計画内容	【計画内容】 区内小学生を招待し、音響の優れた北区文化会館ホールにてプロの演奏家によるコンサートを開催することで、質の高い音楽との出会いの場を提供し、次世代を担う子どもたちの感性を育み人材育成を図る。		
実績	【実績】 「コンサートホールによろこそ」 日時 9月11日(水) 午前の部:10時開演、午後の部:14時開演 場所 北区文化会館 ホール 参加者 区内小学6年生全員 延べ694人(教員、自治協議会委員含む) ※午前と午後の部に分け、無料招待 出演者 大谷康子さん(ヴァイオリン)、小山さゆりさん(ピアノ) <アンケート結果> 回答数 677人(回答率:97.6%) ○回答者の75.6%が「今回のようなコンサートがあったら、また聴きたい」と回答 ○主な感想 「初めて生でヴァイオリンを聴いた。すごく楽しかった。」 「普段、音楽を聴く機会が少ないので、こういう体験ができて嬉しかった。」 「他の学校の人と友達になれて楽しかった。」 「プロの演奏を聴いたのは初めてだったので、いい体験になった。」等		
効果・課題等	北区文化会館と連携し、音響の優れた同館ホールでプロの演奏家によるコンサートを開催することで、子供たちが質の高い音楽に触れ、体感できる機会を提供できた。		

特色ある区づくり予算事業計画書

事業名	潤いの福島潟創出事業		
事業の取り組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取り組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取り組み	<input type="checkbox"/> 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取り組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取り組みとの連携を図る事業	
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち	<input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち	<input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日		
関連部会	自然文化部会		
事業費	903,260円(決算額)		
計画内容 実績	<p>【計画内容】 北区の潟の魅力を広く発信し区民の理解を深めるとともに、福島潟のラムサール条約登録推進に向け、広く周知を図る。</p> <p>【実績】</p> <p>① 「潟ツーリズム研修会」への参加 <第1回> 日にち 7月17日(水) 場 所 水の駅「ビュー福島潟」 テーマ ラムサール条約を活用した持続可能な地域づくりについて</p> <p><第2回> 日にち 2月13日(木) 場 所 阿賀野市コミュニティセンター 瓢湖憩の家 テーマ エコツーリズムの手法を用いたまちづくりについて</p> <p>② 啓発パネル巡回展示、パンフレット配布(設置場所の平均来館者数) ・ビュー福島潟 1,896人/月(有料エリア) ・北区文化会館ロビー 2,535人/月(6~7月) ・葛塚コミセン 2,943人/月 ・木崎コミセン 1,036人/月 ・豊栄南運動公園屋内GB場(元旦歩こう会開催時533人)</p> <p>③ 第12回北区ふゆっこまつりでのPRブース出展(中止) 日時 2月23日(日) 場 所 新潟医療福祉大学 内 容 啓発パネルの展示、パンフレットの配布、啓発缶バッジ作成体験コーナー</p>		
効果・課題等	普段は潟に触れる機会の少ない方にもラムサール条約について知ってもらう機会となった。		